

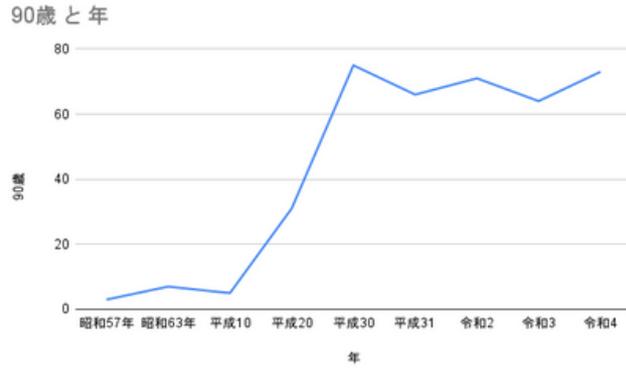
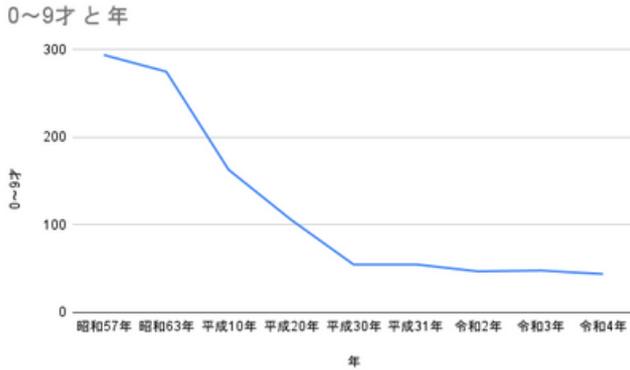


村山市 袖崎



人口

袖崎はいいところがたくさんありますが人口が少ないです。したのグラフのようになっています。特に少なくなっているのが0～9歳です。一方で高齢者の人口が増えています。でも最近の人は都会に行ってしまう人口が減っています。



手打ちそばゆきむろ

袖崎にある美味しい手打ちそばゆきむろ。

ゆきむろそばの店主の赤塚さんにそばへのこだわりを聞いてきました。そばへのこだわりを紹介します。一般的なそばの作り方はそば粉8割小麦粉2割です。ですがゆきむろ

そばはそば粉10割です。そば粉10割だとつながりにくいんですが赤塚さんはがんばってこねています。



雪室

雪室は簡単にいうと自然を利用した冷蔵庫です。ですがただ入れているわけじゃなくて米を保管している隣の部屋に雪を入れて空気を循環させて保管しています。循環させることによってお米がくさらなくなる仕組みです。実際に村山に雪室があります。



自然・農業

自然が豊かな袖崎。袖崎には種まき桜とヒメギフチョウがいます。

種まき桜は200年以上、500年近く経っているそうです。ところでなぜ種まき桜という名前かということ、なわしろの米の稲を作るのに種をまく、気象予報の代わりだったからです。

ヒメギフチョウは「生きた化石」や「春の女神」と言われています。ヒメギフチョウの他にギフチョウという蝶もいます。袖崎にはヒメギフチョウしかいません。ヒメギフチョウはウスバザイシンというハート型の葉っぱを食べています。

袖崎は水や空気がきれいだからヒメギフチョウがいます。

袖崎はスイカや米などを育てています。袖崎中央集荷場には米やさくらんぼがあります。米には等級があって1級、2級、3級まであります。袖崎中央集荷場には村山市の中で1つしかない重りがあります。その重りはどうやって使うのかというと、米の袋を潰して積みやすくするためです。



湯舟沢温泉

湯舟沢温泉は203年、江戸時代から続いている、歴史がたくさんある温泉です。

昔江戸時代に大泉四郎左衛門が四国のこんぴら神社に行ってお参りをし、金比羅神社からこんぴらさまの魂の入ったきこりを持ってきました。また旅をして、疲れで倒れてしまいそのまま寝てしまいました。その夜大泉四郎左衛門の夢にこんぴらさまが出てきました。そしてこんぴらさまが「山の湧き出る温泉に入ると傷が治る」といわれました。言われたとおり大泉四郎左衛門はこんぴらさまが夢で言っていた山の湧き出る温泉に入ったら傷が治ってその温泉は良いということになって旅館ができたそうです。

毎日全国のお客さんが湯舟沢温泉にやってきます。湯舟沢温泉はアルカリ泉です。湯舟沢温泉の店主、大泉さんは最初はサラリーマンをされていて9代も繋いできた湯舟沢温泉がなくなることがいやで10代目の店主になったそうです。とっても気持ちいいのでぜひ、来て見てください。



袖崎のおすすめの店の住所

ゆきむろそば	〒995-0001 山形県村山市土生田1018
湯舟沢温泉	〒995-0001 山形県村山市土生田2040
袖崎中央集荷場（農協）	〒995-0001 山形県村山市土生田

袖崎への地図



ぜひ、袖崎に来てみてください！